

▼東北

春の懇親会開催・ゴルフ同好会

伊藤 征雄(TBC)

総会翌日の4月26日「ゴルフ同好会・春の懇親会」を開催しました。

当クラブのゴルフ会は、クラブ設立時に「クラブは出来た。で、何をやるるか」「ゴルフでもやるか」という事でスタートしたと先輩から聞いています。以来、春と秋の年2回続けてきて今回が65回。これまで休止したのは2回だけ。初めは東日本大震災でゴルフ場が被害を受けた時。そして2回目はコロナウイルスのパンデミック。

ゴルフ同好会の登録者は、現在殆どが宮城県の在住です。過去には青森や秋田の会員もおり、何度か宮城から遠征して懇親を深めました。しかし、近年の会員の高齢化で会員の減少と共にゴルフをされる人も少なくなり、宮城県での開催となっています。

会員の高齢化の故でしょうが、時には「あれっ!?!」ということも起きます。今回も参加申し込みの返信はがきに参加の○はあるのに名前が無いのが2通も。幹事とし

て誰が現れるのか楽しみに待ちました。これも高齢化の表れ?

さて、今回の参加者は16名。会場は仙台市の隣、富谷市の富谷CC。集合時間前に全員集合。勿論、名前無記載の人も。



全員集合！ スタート前に

天気は4月なのに五月晴れ、風も穏やか。コースの緑は濃く、周りの木々は芽を出したばかりで淡い緑。気温は汗が流れるほどではないが、長い袖が邪魔になるほどの絶好のゴルフ日和。参加者は心地良く一日中プレーを楽しみました。



ナイスショット！

一年に三回のお引越し

囲碁同好会だより

鈴木 修(TBC)

ようやくコロナ騒動も収まったようにみえましたが、今までの影響で碁会所を閉鎖する所がでてきました。長年通い詰めた「本町囲碁サロン」が会員の減少で閉める事になりました。一力棋聖も幼少時代通った由緒ある碁会所だけに残念でした。

次に見つけたところは「駅前囲碁サロン」です。ここは建物がちょっと古かったのですが、仙台駅に近く交通の便が良かったのでまああの人気でした。家賃の高騰で突然閉鎖、半年で終わりました。

3カ所目は「青葉囲碁サロン」です。安住の地と思い引越しました。ただバス停から少し遠く、雨や雪の日、夏の炎天下では後期高齢者の多い我がクラブにはちょっとキツイかなと思っていたところに、近くのビルの一室が空いているとの声がかかり、幹事たちの判断で引越しました。



三度目の引越し先の碁会所

一年に三回のお引越しは慌ただしかったのですが、それもこれもコロナの後遺症でしょうか。これで落ち着いてくれれば皆さん碁盤に集中できると思います。